

●クリチバ治安情報(犯罪組織の抗争激化による一般市民の被害)

4日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙はクリチバ市パロリン地区(総領事館から4km)を中心に活動している犯罪組織同士の抗争事件に一般市民が巻き込まれた旨報じています。概要を以下のとおりお知らせします。

1. 4日、午後2時半頃、クリチバ市パロリン地区ラメーニャ・リンス通りに所在する自宅前において青年(18歳)が犯罪組織に銃で襲撃された。同人は自宅内に逃げ込んだものの、腕を撃たれた。また、当時、自宅にいた従妹(3歳)も流れ弾にて負傷した。

2. パロリン地区を中心に活動している犯罪組織である「ツルマ・ジ・シーマ(北組)」及び「ツルマ・ジ・バイショ(南組)」はグアビロツバ通りを挟んで縄張りを分けている。「ツルマ・ジ・シーマ」は、同組長が対立組織である「ツルマ・ジ・バイショ」により殺害されたため、両組織以外の一般の市民を含め報復する旨宣言している。同地域に立ち入る者全員に対し、襲撃する可能性がある。

●管轄3州における早魃被害

早魃被害状況につき、パラナ州、サンタカタリーナ州及びリオグランデスル州の市民保護局等が公表しています。概要を以下の通りお知らせします。

1. パラナ州市民保護局(16日付公表)

(1) 緊急事態宣言発令都市数: 137市

アシス・シャトブリアン、カフェランジア、カスカベル、シアノルテ、エンジェニエイロ・ベルトロン、フォスドイグアス、ゴイオエレ、イポラン、ジェズイタス、マレシャル・カンジド・ロンドン、マリアルヴァ、ノーヴァ・エスペランサ、パルミタル、ウビラタン、テーラ・ロシャ、トレド及びウビラタン他120市

(2) 被害者数: 1,346,296名

(3) 同日、リッシャ・パラナ州知事は、同州に対する集団緊急事態(DECRETO DE EMERGENCIA COLETIVO)を発令した。

2. サンタ・カタリーナ州市民保護局(13日付公表)

(1) 緊急事態宣言都市: 80市

シャペコ、サン・ロウレンソ・ド・オエステ、ピンニャルジンニョ、ジオニジオ・セルケイラ、サン・ミゲル・ド・オエステ、シャンシェレ、及びジョアサバ他73市

(2) 被害者数: 489,814名

3. リオグランデスル州市民保護局(17日付公表)

(1) 被害都市数: 318市(うち291市は「緊急事態宣言」を発令)

サランジ、タクアリ、サン・レオポルド、サン・ガブリエル、サント・アンジェロ、ベント・ゴンサルヴェス及びイジュイ他311市

(2) 被害者数: 1,674,017名